



「昔の遊び」で一年生と世代間交流会

藤崎小学校・常盤小学校一学年

●藤崎小学校 第二学年 26名 老連支援者 16名
実施日 令和6年1月30日(火) 午前10時〜12時

- ◆種目 ①けん玉 ②お手玉 ③おはじき
- ④あやとり ⑤ずぐり ⑥紙遊び

会場の体育館で「始の会」を行い児童達と対面、支援者を紹介し、児童達から元気な挨拶があった。我々支援者は町の一大イベント「秋祭り」でゲームコーナーを担当し、その時に経験した児童も居り、支援者は四年ぶりの活動でも、すぐに慣れ、児童達と楽しく交流していた。

児童は6グループに分かれ、前記6種目を10分毎に交代し、支援者から安全に行う注意を受け、やり方を教わっていた。「終わりの会」で児童代表のお礼の言葉では、楽しく活動出来たことを喜び、感謝の声が多く我々も子ども達の元気な声に励まされた。



令和5年度 藤崎小学校 第1学年 「昔の遊び」 2024.1.30

発行者
藤崎町老人クラブ連合会
藤崎老人福祉センター内
電話 0172-75-3232
Fax 0172-75-2128

●常盤小学校 第一学年46名 支援者22名

実施日 2月9日(金) 午前10時〜12時

- ◆種目 ①けん玉 ②お手玉 ③おはじき
- ④あやとり ⑤ずぐり ⑥紙遊び

常盤小学校の会場は、特別教室4力所を使って実施された。進行は藤崎小学校と同様に行われた。支援者も二回目の「昔の遊び」なので児童数が多かったが余裕があり、先生方4・5人が支援者を手伝い、児童達も安心しスムーズに進行した。



老連からの支援者の方々

老連理事会 ◆◆◆ 県老連会長表彰伝達式 ◆◆◆ 全国ユニカール大会優勝報告 ◆◆◆ 町長講話

児童達の感想は、両校とも好評で、①楽しかった
②出来なかったものが出来てうれしかった。
③時間ももっとあればよかった等々。
支援者達も子ども達から元気を貰いました。

2月8日(木) 午前10時から町文化センター多目的ホールで開催、単位クラブ会長など51名が出席した。一、会長挨拶

4年間のコロナ感染を経てようやく活動を開始しています。単位クラブや専門部会の活動が非常に活発になって来ています。今日ご出席の町長はじめ皆さんに感謝申し上げます。これからも「明るく・元気に・仲良く」を合言葉に頑張ります。

二、県老連会長表彰伝達式

| | |
|----------------------------|----------|
| 青森県老人クラブ連合会 会長表彰を受賞した団体・個人 | 代表 山内 正光 |
| 優良団体表彰 | 徳下 徳寿会 |
| 町老連機関紙【白寿】執筆賞 | 佐藤 透 |
| 町老連女性部長 | 佐藤 佳子 |
| 町老連事務局長 | 高木 洋一 |

三、全国ユニカール大会優勝報告 東町シニアクラブ

清野正廣・加福孝二・加福哲三の三氏が出席し加福哲三氏より大会の様子についてお話があった。

大会は徳島県で開催、私たちは全国大会の優勝が今回で2回目になります。これまで全国大会優勝で連覇したチームが無いので、今後も2年連続優勝を目標に頑張ると、強調して優勝報告を終わった。

四、講話 藤崎町長 平田博幸氏

演題 「住みよい町づくりと高齢者対策」

① 将来像……みんなで築く、希望に満ち、活力溢れる町ふじさき。
② 基本理念……共同・希望・活力を三本柱に進める。町民が地域に誇りと愛着を持つことが出来る町づくり。

◆藤崎町の重要施策 「高齢者対策」抜粋

高齢者の方々が、住み慣れた地域でいつまでも元気で暮らしていける様、事業を展開している。

(一)介護予防事業 生き生きとした生活を送る為

心身の生活機能の維持・強化を目的に様々な事業を実施。にこにこわいわい健康教室・地域サロン・認知症カフェ・脳トレ教室・筋力アップ教室など。

(二)福祉事業 元気にさらに活動的になるよう様々な事業を実施。

いきいき手形・長寿顕彰式・福祉パスの貸し出し。(令和6年度から福祉パスの巡回運行・タクシー利用助成・軽度中等度難聴の補聴器購入助成事業を実施予定)

(三)健康事業 各種検診、インフルエンザ予防接種、肺炎球菌予防接種事業など。

能登半島地震災害援助拠金のお願い

令和6年1月1日、石川県の能登半島地方を震源とする地震により、石川県・富山県・福井県・新潟県など広範囲にわたり甚大な被害が発生しました。二ヶ月経った現在も電気・上下水道等のライフラインは、未だに完全復旧しておりません。この被害地に対し全国老人クラブ連合会並びに県老連から救援拠金の呼びかけがあり、町老連も賛同することに致しました。

一、救援拠金…各単位クラブ当たり 一律三千元

二、納入期日…令和6年3月19日(火)

三、納入場所…藤崎：藤崎老人福祉センター窓口 ……常盤：常盤老人福祉センター窓口

四、その他…領収書は各窓口で用意し、町老連が取りまとめの上、県老連を通して全国老人クラブ連合会へ送金します。

女性部総会のお知らせ

一、日時 3月21日(木) 午前10時〜

二、会場 藤崎老人福祉センター 集会室2

三、案件

- (1) 令和5年度事業報告
- (2) 令和5年度決算について
- (3) 令和6年度事業計画案について
- (4) 令和6年度収支予算案について

四、講話

演題 未定

講師 町社協係長 成田朋之氏

五、参加費 五百円(昼食代ゲーム等当日集金)

六、申込締切 3月8日(金)

七、申込先 地区両老人福祉センター 窓口
※昼食は持ち帰り致します。

| 3 月 行 事 予 定 表 | | | |
|---------------|---|---------|-------|
| 日 | 曜 | 行 事 | 時刻 |
| 1 | 金 | レクダンス部 | 13:00 |
| 2 | 土 | | |
| 3 | 日 | | |
| 4 | 月 | 老連役員会 | 10:00 |
| | | 芸能部 | 12:00 |
| 5 | 火 | 囲碁・将棋部 | 12:30 |
| 6 | 水 | | |
| 7 | 木 | 囲碁・将棋部 | 12:30 |
| 8 | 金 | | |
| 9 | 土 | レクダンス部 | 9:00 |
| 10 | 日 | | |
| 11 | 月 | 生け花部 | 10:30 |
| | | 芸能部 | 12:00 |
| 12 | 火 | 囲碁・将棋部 | 12:30 |
| 13 | 水 | 茶道部 | 13:00 |
| 14 | 木 | 囲碁・将棋部 | 12:30 |
| 15 | 金 | | |
| 16 | 土 | レクダンス部 | 9:00 |
| 17 | 日 | | |
| 18 | 月 | 芸能部 | 12:00 |
| | | 広報委員会 | |
| 19 | 火 | 囲碁・将棋部 | 12:30 |
| 20 | 水 | 春分の日 | 9:00 |
| | | 女性部総会 | 10:00 |
| 21 | 木 | 囲碁・将棋部 | 12:30 |
| 22 | 金 | | |
| 23 | 土 | レクダンス部 | 9:00 |
| 24 | 日 | | |
| 25 | 月 | 生け花部 | 10:30 |
| | | 芸能部 | 12:00 |
| 26 | 火 | 囲碁・将棋部 | 12:30 |
| 27 | 水 | 茶道部 | 13:00 |
| 28 | 木 | 囲碁・将棋部 | 12:30 |
| 29 | 金 | 【白寿】配布日 | 16時→ |
| 30 | 土 | レクダンス部 | 9:00 |
| 31 | 日 | | |

正月向けの生け花教室

亀田悠遊会 赤石久男

令和5年12月23日(土)、亀田地区交流センターで「亀田悠遊会ふれあい教室」が会員11名の参加で行われ、毎年師走の恒例行事となった正月向けの生け花を学びました。

講師に、藤崎町若松地区の嵯峨御流の佐々木陽子先生と佐々木房子先生をお迎えしました。

材料の花木やフローラルフォーム（オアシス）、飾り枝、水引など、材料の準備は佐々木先生にお願い頂き、会場の準備、茶菓の買い出しなどは会員達が行い、インフルエンザ・コロナの感染対策もして午後1時半に開始しました。

お花の選択や、正月らしい飾りつけの工夫（塗枝、金銀の水引をあしらう）など、先生のプロの感性と生徒の手で、いきいきとした生け花がうまれました。さて、年末に活けたユリのつぼみは、辰年元旦、見事に開花し、お花は立派に新年を飾りました。

なお、これに先立つ12月17日(日)、亀田子ども会のクリスマス会が行われ、悠遊会として協賛、会員10名が参加、子ども達と交流しました。



令和5年度 亀田悠遊会 お正月花講習会 2023.12.23

常盤ひとり旅

第十一回 石澤清五郎

常盤村の新年は各地区における年縄奉納から始まる。なかんずく常盤八幡宮の年縄奉納行事はテレビ・新聞等で全国に伝わっていった。

今年（二〇〇四）は三四一回の奉納だと伝えられ無事奉納されたが、「地域伝統芸術保存事業」の指定もあり、一段と賑わい、三浦商工会長、佐藤お信支店長等多士済々また山形県米沢市から斎藤と言

う方が駆け付け清裸参拝に参加したいとおまけもあり、総員三十八名、お囃子にも弘前市から八名の友情参加があり二十五名、前後に浪岡警察署のパトカー二台、道先案内等約七十名の行列だった。ただあまりにも好天に恵まれ、年縄としての「様」にならなかつたのが残念？

さて前文句はこの辺で閉じて塔塚の続き。常盤村内では常盤八幡宮でなければ見られない石塔が三つあるが、その中に「力試石」というのが二つある。

若者組（現青年団）の明治・大正時代の娯楽のひとつに自分の力量を競った石だったという。この風習は津軽の各集落にあったようで、従って各地区に一個や二個はあったのではないかと思うが、いつの間にか姿を消して今では見ることが出来なくなった。ただ私の記憶に、平賀町で一箇所に集めて陳列してあると三、四十年前に耳にしたのを思い出し、調査に参上したが見当たらない。

世の中の進展により若者達の活動範囲が広まるに従い忘れ去られ、邪魔者扱いされている姿を見て、私の父母と父の友人であった高木東太郎夫婦が出資して、金婚記念として保存することとし、八幡宮へ運んで来て、横幅百七十七センチ、高さ三十三センチの台座を作り、表面には力試石、①左側の石の左面に金婚記念、石沢勇次郎・ミサ、高木東太郎・み江。右面に昭和三十六年（一九六一）八月二十五日 一石二斗石 台座建立。②右側の面には同年月日と六斗三升石 台座建立と刻まれていた。

この石はまた悪戯にも使われたこともあったという。（結婚式に若者組に供物を提供しない家の角口に運んで邪魔したという）いったい誰が担いだのかどこから運んで来たかは石より知っているものもこの世に居ない。

その左隣に③馬頭観音碑（馬石柱）が八十センチの台座に高さ百四十センチの加工石で表面に奉納と馬が刻まれ、裏に大正七年四月十一日南津軽郡畑岡村大字飯田（現板柳町）佐藤辰之助・以下判読出来ず。何故他村の人が常盤八幡宮に奉納したかいろいろ調査したが、八十五年前のことと知っている者はなく口伝もない。かくして歴史は忘れられて行く。

もう一個の不思議な石は、紙面の関係で次号へ

力試石



③馬頭観音碑（馬石柱）

畑岡村大字飯田 佐藤辰之助の名前あり



(拡大図)

◆ 歯なしの話 144 ◆

米国旅行 (2)

佐藤透

米国旅行の第2弾を書くと催促されている。余りに経験したことが数多く私も困っている。ご存知の様に米国は日本より格段に広大な土地だ。また、度量衡はメートル法ではなくヤード・ポンド法である。私を招待してくれた娘の義父は2ヶ所に家を持っており（正確には3ヶ所）テネシー州のナッシュビルは大学に行くために近いので住んでいる。（テネシー州立大学の教授……正確には退官したので元教授）三方所内、メンフィスの家（ナッシュビルより車で3時間程）は生まれ故郷であり、元々はタバコ農家だったとか。車で敷地内を一周したら相当かかった。百五十エーカー（18万坪≒約60町歩）あるとか言っていた。国の方針により土地の中に少々の草地を残す必要があるのだそうで、その理由は……自然に生きている野生の動物たちの保護地としてであるそうだ。せせこましくなくて良いですナ！

さて、そんなに広い土地なので、自前で大きな池を掘って魚釣りが出来るようにしている。更には、

銃の所持については日本と異なり、憲法で所有が認められて規制が無い。しかし、銃による犯罪が多くなり、規制付いても色々な意見がある。

その元教授には何丁かの銃を持っていて、私も教えてもらって撃つてきた。家内も孫たちも手にしてスポーツ感覚であった。その広い敷地では安全で危険はなく、動物も多数棲息していた。また、鹿を撃つために高さ10m程の監視小屋が数ヶ所あった。鹿撃ち仲間と楽しむそうである。

数日滞在したメンフィスの家であるが、朝食をしているとワイルド・ターキー（野生の七面鳥）が一家で（親と子）歩いてきた。撃つてもよいのかと聞くと良いそうであり、時々食べるそうである。（ジジエですナ）。更に、孫はリスを撃つて食べるそうである。私はまだ食していないので、どんな味かは知らない。

そんな米国南部地方だが、住民の皆さんが毎日のように牛肉を食べていると思いきや、余り多くは食べられない様だ。私が米国滞在中には、1回しかお目にかかっていない。豚のステーキは何回か頂いた。そんな広い土地なので樹木も多数あり、その内の1本には私達の渡米記念樹として名を刻んでくれるそうである。

更に言うと、敷地内には川も流れており、恐らくミシシッピー川の支流なのかも知れない。他の話題も一杯あるが、今回はここまで。

短歌

立ち寄りし足跡誰れか思いやる 藤村みち女

雪の晴れ間のすれ違う午後

浅利 茂雄

暑いのを栄養にして

オクラ生き生き大豊作だ

海野比呂子

バイバイすげーなすごいね兄妹が

羽音キシキシ九羽の白鳥

清水稼志男

歌謡詞は夢とロマンの能登半島

激震瓦礫見る影も無く